

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成28年11月4日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9171 URL <http://www.kuribayashishosen.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 小谷 均 (TEL) 03-5203-7982
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期第2四半期 | 21,747 | △2.4 | 962 | 62.3 | 998 | 62.6 | 604 | 69.0 |
| 28年3月期第2四半期 | 22,280 | △4.1 | 593 | 33.9 | 614 | 50.2 | 357 | 39.3 |

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 600百万円(169.9%) 28年3月期第2四半期 222百万円(△25.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期第2四半期 | 47.98 | — |
| 28年3月期第2四半期 | 28.38 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 29年3月期第2四半期 | 52,487 | 16,339 | 25.7 |
| 28年3月期 | 54,236 | 15,825 | 24.2 |

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 13,500百万円 28年3月期 13,107百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期 | — | 0.00 | — | 6.00 | 6.00 |
| 29年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 29年3月期(予想) | — | — | — | 6.00 | 6.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-----|-------|-----|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 42,000 | △5.4 | 1,800 | 0.1 | 1,800 | 0.9 | 1,100 | △0.4 | 87.34 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料の4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 29年3月期2Q | 12,739,696株 | 28年3月期 | 12,739,696株 |
| ② 期末自己株式数 | 29年3月期2Q | 146,215株 | 28年3月期 | 145,079株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 29年3月期2Q | 12,593,801株 | 28年3月期2Q | 12,595,545株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| (4) 追加情報 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (セグメント情報等) | 11 |
| 4. 補足情報 | 12 |
| (1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結) | 12 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益は底堅く推移し、雇用環境は改善してきているものの、個人消費は力強さを欠く状況で推移いたしました。一方海外では、中国をはじめとする新興国や資源国の景気減速懸念、英国の欧州連合離脱問題、これらに伴う急激な株価・為替変動等、引き続き不透明感の強い状況にあります。

このような経済情勢の中で当社グループは、海運事業において大宗貨物の中長期的な減少傾向に変化はありませんが当期においては一時的に増加し、雑貨・商品車両を含めた全体でも前年同期を上回る輸送量を確保することが出来ました。収益面では燃料油価格が底打ちし、上昇傾向に転じましたが前年同期を下回った水準にあり、燃料油価格変動調整金の収受が減少したために売上高は減少しましたが、営業利益は輸送量の増加や燃料油価格が前年に比べ、安価に推移したことが追い風となり前年同期を上回りました。

ホテル事業においては、訪日外国人によるインバウンド消費の減速感は強まっておりますが、旅行代理店の集客増や個人客の宿泊を中心に堅調な経営環境が続いており、前年並の業績で推移しております。

不動産事業は概ね順調に推移しております。

事業セグメント毎の業績概況は、次のとおりであります。

(海運事業)

燃料油価格安に伴う燃料油価格変動調整金の収受額の減少により売上高は減少しましたが、大宗貨物が一時的な要因で前年同期を上回る輸送量となったことや、RORO船のスポット配船が収益に寄与したことで順調に推移いたしました。8月以降に連続して発生した台風の影響を受けて繁忙期に配船遅延や稼働率の低下による船枠不足が発生し、商品車両も国内販売の低迷により伸び悩みましたが、新規貨物の積極的な取り込みによって輸送量が前年同期を上回ったこと、燃料油価格が前年に比べて安価に推移したことで、売上高は前年度に比べて5億3千1百万円減(2.5%減)の203億6千2百万円となり、営業費用は前年度に比べて9億1千8百万円減(4.5%減)の196億1百万円で、営業利益は前年度に比べて3億8千6百万円増(103.0%増)の7億6千1百万円となりました。

(ホテル事業)

堅調な経営環境のもとで、ネット予約の強化、サービスの高付加価値化や業務の効率化による生産性の向上を進めておりますが、9月に一時的な要因でシングルユースが増え、稼働率が落ちたことで、売上高は前年度並の10億8千5百万円となり、営業費用は前年度に比べて8百万円増(0.9%増)の10億6百万円で、営業利益は前年度に比べて9百万円減(10.3%減)の7千9百万円となりました。

(不動産事業)

前年度と同様に順調に推移しており、売上高は前年度並の3億3千9百万円となり、営業費用は前年度に比べて7百万円増(3.6%増)の2億1千7百万円で、営業利益は前年度に比べて7百万円減(6.1%減)の1億2千1百万円となりました。

以上の結果、売上高は前年度に比べて5億3千2百万円減(2.4%減)の217億4千7百万円となり、営業費用は前年度に比べて9億2百万円減(4.2%減)の207億8千4百万円で、営業利益は前年度に比べて3億6千9百万円増(62.3%増)の9億6千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前年度末に比べて、4億8千2百万円減少の164億3千6百万円となりました。これは主として現金及び預金が4億4千2百万円、受取手形及び売掛金が2億4千8百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前年度末に比べて、12億5千4百万円減少の359億9千2百万円となりました。これは主として船舶が6億1千3百万円、機械装置及び運搬具が1億1千4百万円、投資有価証券が1億7千万円、保険積立金が1億3千4百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前年度末に比べて、14億8千万円減少の172億2千6百万円となりました。これは主として1年内返済予定の長期借入金が1億3千3百万円増加し、支払手形及び買掛金が1億2千8百万円、短期借入金が11億1千4百万円、1年内期限到来予定のその他の固定負債が2億5千8百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前年度末に比べて7億8千3百万円減少の189億2千1百万円となりました。これは主として長期借入金が1億5千5百万円増加し、社債が5億8千9百万円、長期未払金が2億1千3百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前年度末に比べて、5億1千4百万円増加の163億3千9百万円となりました。これは主として利益剰余金が5億2千8百万円、非支配株主持分が1億2千1百万円それぞれ増加し、その他有価証券評価差額金が1億3千2百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績の改善及び第3四半期以降に予想される外部環境を踏まえ、平成28年5月13日付けで公表いたしました平成29年3月期通期の連結業績予想を同日にて修正を行っております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,266,289 | 6,824,214 |
| 受取手形及び売掛金 | 8,830,078 | 8,581,453 |
| 商品及び製品 | 56,549 | 46,618 |
| 原材料及び貯蔵品 | 216,365 | 223,334 |
| 繰延税金資産 | 147,122 | 193,276 |
| 未収入金 | 102,964 | 161,395 |
| その他 | 323,379 | 412,758 |
| 貸倒引当金 | △23,435 | △6,416 |
| 流動資産合計 | 16,919,313 | 16,436,634 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 船舶 | 26,518,474 | 26,605,804 |
| 減価償却累計額 | △17,372,405 | △18,073,662 |
| 船舶(純額) | 9,146,069 | 8,532,141 |
| 建物及び構築物 | 21,553,453 | 21,642,902 |
| 減価償却累計額 | △16,239,358 | △16,424,778 |
| 建物及び構築物(純額) | 5,314,094 | 5,218,123 |
| 機械装置及び運搬具 | 9,226,703 | 9,188,802 |
| 減価償却累計額 | △7,618,721 | △7,695,180 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,607,982 | 1,493,622 |
| 土地 | 9,488,558 | 9,488,558 |
| リース資産 | 1,634,938 | 1,663,900 |
| 減価償却累計額 | △808,515 | △878,542 |
| リース資産(純額) | 826,423 | 785,358 |
| 建設仮勘定 | 11,872 | — |
| その他 | 1,894,723 | 1,929,321 |
| 減価償却累計額 | △1,567,861 | △1,611,171 |
| その他(純額) | 326,861 | 318,150 |
| 有形固定資産合計 | 26,721,863 | 25,835,955 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 1,033,258 | 1,033,258 |
| ソフトウェア | 98,251 | 96,087 |
| のれん | 209,482 | 198,694 |
| その他 | 62,498 | 64,745 |
| 無形固定資産合計 | 1,403,491 | 1,392,786 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 7,849,012 | 7,678,084 |
| 長期貸付金 | 2,224 | 1,653 |
| 繰延税金資産 | 218,968 | 206,941 |
| 保険積立金 | 572,372 | 438,146 |
| その他 | 514,220 | 476,360 |
| 貸倒引当金 | △34,231 | △36,982 |
| 投資その他の資産合計 | 9,122,566 | 8,764,203 |
| 固定資産合計 | 37,247,920 | 35,992,945 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日) |
|--------------------|-------------------------|------------------------------|
| 繰延資産 | | |
| 社債発行費 | 69,093 | 57,652 |
| 繰延資産合計 | 69,093 | 57,652 |
| 資産合計 | 54,236,326 | 52,487,232 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 5,819,652 | 5,691,289 |
| 短期借入金 | 6,413,152 | 5,298,949 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,834,454 | 1,967,994 |
| 1年内期限到来予定のその他の固定負債 | 1,113,120 | 854,921 |
| 1年内償還予定の社債 | 1,285,660 | 1,198,160 |
| リース債務 | 209,239 | 195,967 |
| 未払法人税等 | 365,484 | 440,326 |
| 賞与引当金 | 385,923 | 405,484 |
| その他 | 1,279,482 | 1,172,984 |
| 流動負債合計 | 18,706,170 | 17,226,077 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 3,069,520 | 2,480,440 |
| 長期借入金 | 6,280,578 | 6,435,690 |
| 長期末払金 | 5,033,524 | 4,819,685 |
| リース債務 | 718,798 | 693,248 |
| 繰延税金負債 | 1,167,159 | 1,098,756 |
| 役員退職慰労引当金 | 685,152 | 665,730 |
| 退職給付に係る負債 | 1,950,651 | 1,964,118 |
| 負ののれん | 601,856 | 561,312 |
| その他 | 197,663 | 202,247 |
| 固定負債合計 | 19,704,905 | 18,921,228 |
| 負債合計 | 38,411,075 | 36,147,305 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,215,035 | 1,215,035 |
| 資本剰余金 | 943,661 | 943,661 |
| 利益剰余金 | 8,967,855 | 9,496,493 |
| 自己株式 | △38,455 | △38,786 |
| 株主資本合計 | 11,088,096 | 11,616,404 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,019,215 | 1,886,831 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | △3,180 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,019,215 | 1,883,651 |
| 非支配株主持分 | 2,717,938 | 2,839,870 |
| 純資産合計 | 15,825,251 | 16,339,926 |
| 負債純資産合計 | 54,236,326 | 52,487,232 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 22,280,143 | 21,747,577 |
| 売上原価 | 18,539,212 | 17,551,027 |
| 売上総利益 | 3,740,931 | 4,196,549 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,147,741 | 3,233,808 |
| 営業利益 | 593,190 | 962,741 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 281 | 220 |
| 受取配当金 | 102,977 | 119,957 |
| 助成金収入 | 79,830 | 34,082 |
| 負ののれん償却額 | 40,544 | 40,544 |
| その他 | 29,860 | 54,676 |
| 営業外収益合計 | 253,494 | 249,482 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 183,306 | 164,836 |
| その他 | 49,160 | 48,867 |
| 営業外費用合計 | 232,467 | 213,704 |
| 経常利益 | 614,217 | 998,519 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産処分益 | 32,995 | 23,672 |
| 保険解約返戻金 | 34,575 | 8,376 |
| 補助金収入 | 2,192 | — |
| その他 | 2,804 | — |
| 特別利益合計 | 72,567 | 32,048 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 5,183 | 2,985 |
| 投資有価証券評価損 | 104,568 | — |
| 役員退職慰労金 | 12,591 | 16,334 |
| その他 | 2,917 | 2,278 |
| 特別損失合計 | 125,261 | 21,598 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 561,524 | 1,008,969 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 121,310 | 327,829 |
| 法人税等調整額 | △5,693 | △46,082 |
| 法人税等合計 | 115,616 | 281,747 |
| 四半期純利益 | 445,907 | 727,222 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 88,485 | 123,016 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 357,421 | 604,205 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 445,907 | 727,222 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △223,568 | △123,852 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | △3,180 |
| その他の包括利益合計 | △223,568 | △127,032 |
| 四半期包括利益 | 222,338 | 600,189 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 116,660 | 468,641 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 105,678 | 131,547 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 561,524 | 1,008,969 |
| 減価償却費 | 1,364,844 | 1,335,030 |
| のれん償却額 | 10,788 | 10,788 |
| 負ののれん償却額 | △40,544 | △40,544 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 288 | △14,268 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 30,729 | 19,560 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △20,297 | △19,421 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △8,687 | 13,467 |
| 受取利息及び受取配当金 | △103,259 | △120,178 |
| 支払利息 | 183,306 | 164,836 |
| 固定資産処分損益(△は益) | △27,811 | △20,686 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 104,568 | — |
| 補助金収入 | △2,192 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 440,899 | 250,899 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 39,045 | 2,962 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △301,267 | △51,109 |
| その他 | △137,997 | △133,783 |
| 小計 | 2,093,937 | 2,406,522 |
| 利息及び配当金の受取額 | 103,259 | 120,178 |
| 利息の支払額 | △179,582 | △163,990 |
| 法人税等の支払額 | △484,357 | △251,583 |
| 補助金の受取額 | 2,192 | — |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,535,448 | 2,111,127 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △620,289 | △601,021 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 53,113 | 73,841 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △19,807 | △15,561 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △8,007 | △7,968 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 9,318 | — |
| その他 | △42,330 | 134,119 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △628,003 | △416,590 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 60,200 | 120,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △442,182 | △1,234,203 |
| 長期借入れによる収入 | 1,000,000 | 1,400,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,266,637 | △1,111,348 |
| 長期未払金の返済による支出 | △565,594 | △472,038 |
| 社債の発行による収入 | 983,654 | — |
| 社債の償還による支出 | △799,580 | △676,580 |
| リース債務の返済による支出 | △100,174 | △114,251 |
| 自己株式の取得による支出 | △330 | △330 |
| 配当金の支払額 | △75,576 | △75,567 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △9,744 | △9,616 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,215,965 | △2,173,934 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1,319 | 722 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △309,840 | △478,675 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 6,417,046 | 6,809,396 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 6,107,206 | 6,330,721 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注1) | 四半期連結損益 計算書計上額 (注2) |
|---------------------------|------------|-----------|---------|------------|-------------|---------------------------|
| | 海運事業 | ホテル事業 | 不動産事業 | 計 | | |
| I 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客への売上高 | 20,894,372 | 1,086,087 | 299,683 | 22,280,143 | — | 22,280,143 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | 40,179 | 40,179 | △40,179 | — |
| 計 | 20,894,372 | 1,086,087 | 339,863 | 22,320,323 | △40,179 | 22,280,143 |
| セグメント利益 | 375,157 | 88,164 | 129,868 | 593,190 | — | 593,190 |

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注1) | 四半期連結損益 計算書計上額 (注2) |
|---------------------------|------------|-----------|---------|------------|-------------|---------------------------|
| | 海運事業 | ホテル事業 | 不動産事業 | 計 | | |
| I 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客への売上高 | 20,362,775 | 1,085,523 | 299,278 | 21,747,577 | — | 21,747,577 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | 40,241 | 40,241 | △40,241 | — |
| 計 | 20,362,775 | 1,085,523 | 339,520 | 21,787,818 | △40,241 | 21,747,577 |
| セグメント利益 | 761,729 | 79,097 | 121,914 | 962,741 | — | 962,741 |

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しています。なお、当該変更による各セグメント損益に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

平成29年3月期

| | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 |
|----------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------------|---------------------------|
| | 自平成28年4月1日 至平成28年6月30日 | 自平成28年7月1日 至平成28年9月30日 | 自平成28年10月1日 至平成28年12月31日 | 自平成29年1月1日 至平成29年3月31日 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 売上高 | 10,837 | 10,910 | | |
| 営業利益 | 349 | 613 | | |
| 経常利益 | 426 | 571 | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 424 | 584 | | |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 288 | 315 | | |
| 1株当たり四半期純利益 | 円 22.94 | 円 25.04 | 円 | 円 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 総資産 | 53,553 | 52,487 | | |
| 純資産 | 15,780 | 16,339 | | |

平成28年3月期

| | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 |
|----------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------------|---------------------------|
| | 自平成27年4月1日 至平成27年6月30日 | 自平成27年7月1日 至平成27年9月30日 | 自平成27年10月1日 至平成27年12月31日 | 自平成28年1月1日 至平成28年3月31日 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 売上高 | 10,946 | 11,333 | 11,427 | 10,679 |
| 営業利益 | 59 | 533 | 726 | 478 |
| 経常利益 | 145 | 468 | 762 | 406 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 154 | 406 | 963 | 338 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 155 | 202 | 510 | 237 |
| 1株当たり四半期純利益 | 円 12.32 | 円 16.06 | 円 40.51 | 円 18.82 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 総資産 | 54,178 | 52,513 | 53,235 | 54,236 |
| 純資産 | 15,869 | 15,372 | 16,331 | 15,825 |